９月定例会

９月定例会は、９月18日から20日までの会期で開かれました。
この定例会で町から提出された議案は、条例制定・条例改正案８件、令和元年度補正予算案３件、平成30年度決算案３件、人事案１件、財産取得案２件を審議しました。
令和元年度一般会計補正予算案は修正案が提出され一部修正のうえ可決し、ほかの議案は原案どおり可決しました。
一般質問では、４名が町政について質問しました。（一般質問はP５から）

補正予算

一般会計は修正予算案が提出され可決、特別会計、水道事業会計は原案どおり可決しました。

一般会計補正予算の主なものは次のとおりです。

◎空き家解体工事費
…960万円

本町１丁目にある旧工場が、老朽化により倒壊する危険があることから、町が「空き家等の適正管理に関する条例」の規定に基づき、行政代執行により解体工事を行うための費用。

※「行政代執行」とは…

国や自治体などの行政機関の命令に従わない人に対し、その本人に代わって行政機関側が強制的に撤去や排除を行い、その費用を後に本人から徴収すること。

◎防災備品購入
…137万7千円

災害による停電時の電源確保のため、避難所用発電機等を購入するための費用。

◎育成複層林間伐事業
…835万9千円

森林を構成する樹木を択伐等により部分的に伐採し、複数の樹冠層を構成する森林として成立させ維持する事業で、間伐作業に係る委託費用。

◎育成単層林保育間伐事業
…803万6千円

森林を構成する樹木の全部又は大部分を一度に伐採し、植栽により単一の樹冠層を構成する森林として成立させ維持する事業で、間伐作業に係る委託費用。

◎漁業新規・後継者就漁促進対策事業
…300万円

漁業の振興を促進するため、資格取得の支援や施設整備等に対して、補助金を交付するものであり、日高中央漁業協同組合からの申請により、漁業者の船外機の導入に要する費用を補助。

令和元年度各会計補正予算結果

会計名		補正額	補正後の総額
一般会計		6,015万9千円	44億1,877万2千円
介護保険特別会計		65万2千円	5億524万円
水道事業会計	収益的支出	295 万円	1億5,762万7千円
	資本的支出	△8,500万円	4,806万4千円

人事案

◎「様似町教育委員会委員の任命について」
↓櫻庭浩美氏を引き続き任命することに同意しました。

その他の議案

◎財産の取得について（事務機器・イチゴハウス等建設資材）
↓原案可決

意見書

◎「林業・林産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」
↓原案可決

この意見書は、今後、人工林資源が本格的な利用期を迎えるなか、地域の林業・林産業の振興に向けた取り組みを加速化させるため、森林整備事業及び治山事業に対する施策の充実・強化や安定的な財源が確保されるよう国に要望するものです。

可…可決　否…否決　○…賛成　●…反対　欠…欠席
※全員賛成の議案は、掲載していません。また、議長は裁決には加わりません。

令和元年９月定例会
賛否の分かれた議案の公表

		結果	鈴木隆	佐々木敏	根城悌司	水野洋一	高村洋子	八木田和浩	酒井健二	坂本好則	小野哲弘	工藤仁
意見書案第1号	所得税法第56条の廃止を求める意見書	否	○	●	●	●	欠	●	●	●	●	—
議案第32号	様似町立幼児センター条例の一部を改正する条例の制定について	可	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第35号	消費税率の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—

条例

8件の条例制定・改正案が提出され原案どおり可決しました。

＊様似町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

＊様似町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

＊消費税率の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

＊様似町森林環境譲与税基金条例の制定について

＊様似町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

＊様似町立幼児センター条例の一部を改正する条例の制定について

＊様似町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

＊様似町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

☆保育料の無償化☆

子ども・子育て支援法の一部改正により、国の幼児教育の無償化が決定したことに伴い、当町においても、10月1日から保育料の無償化（0円）が始まっています。

《対象施設》
認定こども園様似町立幼児センター

《対象となる園児》
①3歳から5歳までの全園児
②住民税非課税世帯に属する0歳から2歳までの園児

平成30年度様似町一般会計及び特別会計歳入歳出決算が認定される!

9月18日より開会された9月定例会において、平成30年度の決算審査特別委員会（根城委員長）が設置され、慎重審議の結果、一般会計、各特別会計、水道事業会計ともに原案のとおり認定されました。

各会計決算総括表

		歳入	歳出
一般会計		42億3,145万円	41億9,089万円
特別会計	介護保険会計	4億5,570万円	4億4,063万円
	国民健康保険事業会計	7億4,396万円	6億6,498万円
	後期高齢者医療会計	7,543万円	7,543万円
	下水道事業会計	2億9,324万円	2億9,218万円
合計		57億9,978万円	56億6,411万円
水道事業会計	収益的収支	1億5,106万円	1億4,328万円
	資本的収支	1,422万円	6,208万円

※資本的収支の差引額▲4千786万円の不足分は、損益勘定内部留保資金等で補てんしました。